

2017年度 第12回 Pacific Rim プロジェクト アメリカステージ受講者募集

1. プロジェクトの目的と概要

「国際的な創造現場で活躍できる高度な人材を育成すること」は本学の使命です。この人材育成を目的に、2006年度から2016年度まで11年間にわたり米国アートセンター・カレッジ・オブ・デザインとのプロジェクト「Pacific Rim」を実施してきました。そこに生じたのはデザインをグローバルに展開する活動でした。12回目となる本プロジェクトは、2017年度後期に、アートセンターのヒルサイドキャンパスで実施します。「Eco Research Lab: Costa Rica」をテーマに、2週間の中米コスタリカが持つ豊かな自然の中でのフィールドトリップを行います。バイオミクリー（生物的模倣）および生物学的多様性の経験を通し、貴重な天然資源との共存を学び、新たなデザインやシステムを提案していきます。



アートセンター2015年コスタリカプロジェクトでの様子（アートセンターサイトから）

2. プロジェクトの期間

本プロジェクトは、平成29年9月から12月中旬までの全14週間で実施します。10月下旬の「中間発表」、12月初旬の「最終発表」を節目として行います。（渡米は8月下旬予定。プロジェクト開始前に2週間程度の中米コスタリカでのフィールドリサーチを予定しています。）

3. 参加学生（予定）

多摩美術大学から学部生および院生10名、アートセンターから学部生および院生10名。

つきましては、本プロジェクトを受講する学生を次の通り公募します。

募集人数：10名

出願資格：次の項目に該当する者

- ・ 美術学部2・3・4年生で、絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザインの各学科に所属する学生
および
大学院美術研究科博士前期（修士）課程1年生で、絵画・彫刻・工芸・デザインの各専攻に所属する学生
- ・ 2016年度までの単位修得状況および成績が良好な者（学部生は出願時に、40単位以上を取得している者）
- ・ 英語でのコミュニケーションに積極的な者
- ・ 所属学科の承認を得られる者
- ・ 米国／コスタリカへの渡航および滞在にかかる費用（約80万円）を負担できる者
※条件により日本国籍または永住が許可されている方を対象に奨学金（最大40万円）が給付されます。
詳しくは別紙をご覧ください。
- ・ 渡航前ミーティング、帰国後の報告書作成完了までメンバーとして積極的に参加・協力出来る者
- ・ 心身ともに留学生活に適応できる健康状態であること
- ・ 本学への学費を滞納していないこと

単位について：プロジェクトの評価をもって、本学が適当と認めた科目について、本学における授業科目の履修により修得した単位とみなします。原則として、所属学科の進級必要要件科目に限ります。

（事前にカリキュラム、授業時間数を勘案し、確認します。）

2018年1月15日（月）までに研究室にレポートを提出すること。

※受講希望者は、プロジェクトを受講できない場合を考えて履修登録を行ってください。

評価方法：プロジェクト中の活動状況、中間発表、最終発表の内容等、アートセンターおよび本学の教員の評価をもとに総合して評価します。

出願期間：2017年5月8日（月）～5月12日（金）午後4時30分（時間厳守！）

出願手続：以下の1～8の書類を作成し、出願期間中に本部棟2階 教務部 国際交流室まで提出してください。1、4、5、6の様式は本学ホームページ国際交流のサイトからダウンロードできます。

1. 申込書（写真貼付）
2. 志望理由書（和文A4サイズ1枚、1200字程度、様式自由 ※学籍番号・氏名を明記すること）
3. 成績証明書（和文）（修士1年生は学部4年次の成績が記載されているもの）
4. 保証人同意書
5. 所属学科同意書
6. 認定対象科目表（所属研究室の学科長、教務主任もしくは大学院教務委員が記入すること）
7. パスポートのコピー（パスポート保持者のみ）
8. 作品資料（以下の条件で作成すること）
 - ・ A4用紙1枚
 - ・ 面接時に持参するポートフォリオや作品のうち、特に説明したい作品1点のカラー画像を2～4枚
※画像がA4用紙の半分以上を占めること
 - ・ 作品のタイトル、作品の説明文（和文で5行程度）、学籍番号、学科・専攻、学年、氏名を記載すること
9. 英語力を証明する書類（奨学金申請者のみ）
 - ・ 別紙「2017年度 Pacific Rim アメリカステージ受講者向け 給付型奨学金について」の応募資格②を参照

*受講が決定した方のみ、後日、健康診断書を提出していただきます。(大学発行のもので可)

選考内容・日程：

選考日：5月19日(金) ※時間・場所については、出願期間後にお伝えします。

選考方法：デザインおよび英語の教員による面接 ※状況により1次(書類)選考を行うこともあります。

持参物：ポートフォリオまたは作品

- ・ポートフォリオはA3サイズもしくはA4サイズのバインダー等に綴ること
- ・各作品について、簡単な説明を書き記すこと(日本語・英語併記)
- ・映像作品の場合は、2分以内に編集し、選考面接時に自分のノートPCを持参して発表すること
- ・面接時間の都合上、映像を全て発表できない可能性があるため、発表方法は工夫すること

結果発表：5月22日(月) ※Emailまたは電話で連絡します。



【提出・問い合わせ先】

本部棟2階 国際交流室

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp

2017年度 Pacific Rim アメリカステージ受講者向け 給付型奨学金について

下記、応募資格を満たす Pacific Rim アメリカステージを受講する学生に奨学金を給付します。

記

1. 応募資格

- ① 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）
※外国人留学生は対象外
- ② 「TOEIC400点相当以上（TOEFLの場合PBT435点以上、iBT41点以上。IELTSの場合5.0以上。英検の場合2級以上。CASECの場合500点以上。）」、もしくは、「前年度の英語成績で成績評価係数2.3以上（3.0満点）」
- ③ 前年度（2016年度）の成績評価係数が2.3以上（3.0満点）の者
ただし、成績評価係数2.0～2.3の者が、別紙「自己推薦書（様式L-2）」の提出および本学での審査を経て、対象者として認められることがある

【計算式】※小数点第3位を四捨五入して算出すること

$$\frac{(S+A \text{ の修得単位数}) \times 3 + (B \text{ の修得単位数}) \times 2 + (C \text{ の修得単位数}) \times 1 + (D \text{ の修得単位数}) \times 0}{\text{総登録単位数}}$$

総登録単位数

- ④ 経済的理由により、自費のみでのプロジェクトへの参加が困難な者（第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先とします。）
- ⑤ 派遣プログラム参加にあたり、必要な査証を確実に取得し得る者
- ⑥ 派遣プログラム終了後、在籍大学等に戻り学業を継続する者又は在籍大学等の学位を取得する者
- ⑦ 派遣プログラム参加にあたり、他団体等（在籍大学等及び派遣先大学等を含む）から派遣プログラム参加のための奨学金（渡航費及び返済が必要な貸与型奨学金や学資ローンは含まれない）を受け、他団体等からの奨学金の支給月額（複数の他団体等から受ける場合は合計金額の月額換算額）が、本制度による奨学金月額を超えない者
 - ・ プログラム参加中に、併給が認められない他団体の奨学金額を一回以上受給する場合は、本制度奨学金の支給対象者として登録することは認められません。
 - ・ 日本学生支援機構が実施する第一種奨学金及び第二種奨学金との併給は認めています。

【注意】：他の奨学金支給団体側においては、本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、奨学金を受給中の方は国際交流室に確認をしてください。

- ⑧ 派遣プログラム期間中及び終了後、学習成果、海外での経験・プログラム内容、進路への影響の記述及びアンケート項目への回答（参加前・参加後）等、積極的に協力ができる者
- ⑨ 派遣プログラム開始前・終了後に CASEC を受験すること（受験方法は本学の指示に従うこと）

2. 奨学金月額

月額最大 10 万円（プロジェクト期間 4 か月 最大 40 万円）

3. 応募手続：出願期間内に以下の書類を作成し、本部棟 2 階教務部国際交流室まで提出してください。

(ア) 1. 応募資格 ②を証明する書類

※上記の英語能力を証明する書類の写しが提出できない者は CASEC を個人で受験し、提出すること（<http://casec.evidus.com/>）

CASEC は個人の能力に合わせてテスト問題を変化させていく、適応型のテストシステムで、試験時間の平均は約 40 分～50 分です。コンピュータを利用しているため、その場で採点し、テスト終了後、すぐにスコアが表示されます。

(イ) 別紙 2 「自己推薦書（様式 L-2）」（成績評価係数 2.0～2.3 の学生。2.3 以上の学生は提出不要）

※記入例を参考のこと

4. 出願期間：2017 年 5 月 8 日（月）～ 5 月 12 日（金）午後 4 時 30 分（時間厳守！）

以上

【問い合わせ先】

本部棟 2 階 国際交流室

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp

学校記入欄
自己推薦書No.

派

様式L-2
(学校保管)

自己推薦書(協定派遣学生用)

すべての欄にもれなく入力もしくは記入してください。
入力した場合は、印刷後、署名欄に必ず自筆で署名してください。

記入日 (yyyy/mm/dd)			
(ふりがな)	(ふりがな)		
学生氏名	日本の在籍 校名		

自己推薦内容として、以下の1. 2. について記入してください。

1. 学業・成績に関して、特筆すべきこと

●記載(アピール)する内容を、以下の項目から☑選んでください。(複数選択可能)

 語学力 得意分野の学業成績 学習態度 研究歴 学会・論文等の受賞・発表歴

●上記で選んだ項目について、学業・成績に関わる最近の取組みや成果などを、具体的な数値や評価などを使って、記載(アピール)してください。

●参加する留学プログラムに関連する内容を記載(アピール)してください。

●記入例を参考に、今後の予定(TOEICを受ける予定など)や目標のみとならないように注意して記入してください。

2. 留学を志望した理由と、このプログラムで達成したい具体的な目標

学生署名欄
(自筆のみ)

※提出された個人情報は、本制度実施のために利用されます。
また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、必要に応じて提供されます。
その他、この利用目的の適正な範囲において、学校・在外公館・行政機関・公益法人及び業務委託先に必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

自己推薦書(協定派遣学生用)

すべての欄にもれなく入力もしくは記入してください。
入力した場合は、印刷後、署名欄に必ず自筆で署名してください。

記入日 (yyyy/mm/dd)			
(ふりがな)	(ふりがな)		
学生氏名	日本の在籍校名		

自己推薦内容として、以下の1. 2. について記入してください。

1. 学業・成績に関して、特筆すべきこと

●記載(アピール)する内容を、以下の項目から☑選んでください。(複数選択可能)

語学力 得意分野の学業成績 学習態度 研究歴 学会・論文等の受賞・発表歴

●上記で選んだ項目について、学業・成績に関わる最近の取組みや成果などを、具体的な数値や評価などを使って、記載(アピール)してください。

●参加する留学プログラムに関連する内容を記載(アピール)してください。

●記入例を参考に、今後の予定(TOEICを受ける予定など)や目標のみとならないように注意して記入してください。

学業・成績について、プログラムとの関連が明確にわかるように、できるだけ具体的に記載してください。

(記載内容例)

- ・本プログラムのテーマである〇〇分野において、成績が前期は〇.×であったが、後期は〇.〇に伸びている。
- ・派遣予定国での使用言語である〇〇語の能力について、前年は〇〇語能力検定で×級だったが、今年は〇級に合格した。
- ・本プログラムのインターンシップ先である△△に関する論文を発表し、高い評価を得ている。

2. 留学を志望した理由と、このプログラムで達成したい具体的な目標

プログラムとの関連が明確にわかるように、かつ留学への熱意が十分に伝わるように、具体的に記入してください。

- ・留学志望理由
- ・このプログラムに参加することで達成したい具体的な目標

学生署名欄 (自筆のみ)	機構太郎
-----------------	------

※提出された個人情報は、本制度実施のために利用されます。
また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、必要に応じて提供されます。
その他、この利用目的の適正な範囲において、学校・在外公館・行政機関・公益法人及び業務委託先に必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

保証人同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

私は、私が保証人となっている

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ の 2017 年度 Pacific Rim アメリカステージ参加に同意し、

参加に係る一切の事柄について責任を負います。

保証人 住 所 :

電話番号 :

氏 名 :



所属学科同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ (学籍番号 _____) の

国際協働教育 Pacific Rim アメリカステージ参加応募に同意します。

所 属

役 職

学科長／教務主任（美術学部の場合）

学科長／教務委員（美術研究科博士前期課程の場合）

氏 名



(応募学生が博士前期課程 1 年生の場合は以下も記入)

担当指導教員氏名



(所属学科教務主任／大学院教務委員記入)

記入者名: _____ (印)

● 2017年度 国際協働教育プロジェクト Pacific Rim アメリカステージ参加学生 読み換え認定対象科目表

学生名:

学籍番号:

美術学部 学科 専攻・コース 年

美術研究科 専攻 領域 年

留学先: アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン Art Center College of Design

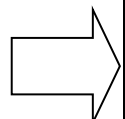
留学期間: 2017年8月～12月

単位認定・成績評価について、アートセンター・カレッジ・オブ・デザインで修得した単位を、
本学の進級条件である必修科目の後期分として認定し、履修した前期分と合わせての評価とします。

プロジェクト 履修科目

多摩美術大学 履修科目

授業名・課題名	履修時間／週	評価
Pacific Rim: Eco Research Lab: Costa Rica		プロジェクト終了後
プロジェクト開始後、確認		



授業名・課題名	前期・後期 通年	必修 選択必修	単位	評価	学科長印
				プロジェクト終了後	